

# D.I.D 全日本モトクロス選手権シリーズ 第1戦 公式通知 No.2 (IA/IB/LMX/JX)



開催日 2021年4月10日(土)～11日(日)  
会場 HSR九州(熊本県菊池郡大津町平川1500) <https://www.rms.co.jp/kumamoto/>  
主催 ホンダセーフティ&ライディング・プラザ九州 ☎096-293-1370

本大会に出場する全クラスのライダー及び登録ピットクルーは2021年度MFJライセンス(有効期限2021年4月1日～2022年3月31日)が必要です。エントリーをされた方でも2021年度MFJライセンスに登録されていない方は、本大会への出場を拒否します。

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う行動規範や競技会に関する対応など、参加者の皆様へ発送している、「2021MFJ 全日本モトクロス選手権シリーズ各大会における新型コロナウイルス感染症防止対策へのご協力について」にまとめていますので、必ずお目通し下さい。

\*2021 D.I.D 全日本モトクロス選手権 第1戦の公式通知や大会本部からのお知らせは、随時更新します。

「**Google ドライブ**」にアクセスし、<https://onl.tw/jwPZgz> から各種書類データが閲覧できます。

1. タイムスケジュール 別紙、公式通知No.1をご確認下さい。
2. 大会実行組織 公式プログラムに公示します。
3. エントリー時の提出 エントリー用紙裏面の出場申込者の誓約書欄に署名・押印が必要です。未成年者は保護者も必ず署名が必要です。
4. ライダー・ピットクルーの受付及び車検  
下記時間内に大会本部受付窓口および車検場において、ライダー・ピットクルーの受付及び車検を行います。

## 1) スケジュール(予定)

【パドック開閉時間】 ※パドック入場に関しては係員の指示に必ず従って下さい。公道に車両を停めての順番待ちは禁止します。

<日 程>

4月 9日(金) <開場12時-> ※ワークス・サテライトチーム・タイヤ・サスメーカー・レーシングサービス・ブースのみ

<開場14時-> ※その他チーム・選手

4月11日(日) <閉場19時(パドッククローズ18時)> ※最終日は19時までに退場してください。

## 【選手・ピットクルーの受付&車検時間】

※選手受付を先に済ませてから、車両仕様書・出場車両を持って車検を受けてください。

4月 9日(金) 15:00 ~17:00 …IA(1・2)/IBOP/LMX/JX <選手&ピットクルー受付>16:30分まで

4月10日(土) 7:00 ~ 7:20 …ジュニアクロス <選手&ピットクルー受付・車検>

7:20 ~ 8:00 …レディースクラス<選手&ピットクルー受付・車検> ※ゼッケン番号奇数・偶数に分かれています。

8:00 ~ 8:40 …IBOPENクラス<選手&ピットクルー受付・車検> ※ゼッケン番号奇数・偶数に分かれています。

8:40 ~ 9:20 …IA1/IA2クラス<選手&ピットクルー受付・車検> ※ゼッケン番号奇数・偶数に分かれています。

## <新型コロナウイルス感染に伴う一時的対応>

- ◎ 密と行列の発生を避ける為、選手受付・車検の時間をゼッケン別に細分化しております。
- ◎ 極力少数数で対応させて頂く為に、各チーム代表者が複数のライダーとピットクルーの受付を行うようご協力願います。

## 2) MFJ公認ヘルメットの確認について

競技会に使用するヘルメットはMFJが公認するモトクロス用ヘルメットでなければなりません。

公認ヘルメットにはMFJ公認マークが貼付されています。

## <新型コロナウイルス感染に伴う一時的対応>

- \*「車両仕様書」に使用する公認ヘルメットのメーカー名・製品名・公認シールの有無を各自記入して、選手受付時に提出して下さい。仕様書に記入されたヘルメットと実際の競技で使用されるヘルメットが異なる場合や非公認ヘルメットを使用したことが発覚した場合は、罰則の対象となります。
- \*大会審査委員会から指名された場合は、ヘルメットの現物チェックを受けなければなりません。

※近年、並行輸入やネット通販等流通の変化により、正規輸入代理店を経ない製品が一部流通しておりますが、公認を受けた正規製品とは仕様が異なる場合やコピー商品である場合も想定される為、MFJ公認マークが貼付されていない製品をMFJ公認競技会に使用することは禁止します。

※万一、公認マークが貼られていたにも関わらずマークが剥がれてしまった場合に対応すべく、これまでは競技会の車検において、公認製品であることの確認の後、特別検査料を徴収した上で、現地でマークを貼っておりましたが、正規製品との判別が困難である為、製造メーカーまたは正規輸入代理店に対し、お客様から直接ご連絡頂いた上で公認マーク貼付のご対応を頂くこととなります。くれぐれもご注意ください。

## ★ウェアラブルカメラの使用禁止について【カメラを取り付けるための台座(ステー)の取り付けも禁止とします。】

本大会の公式練習・予選・決勝に出場する選手が、ヘルメット・ゴーグルならびに装備品(身体)へウェアラブルカメラを装着することを禁止します。身体以外への装着は、当該競技会の競技監督に認められた場合のみ認められますが、如何なる場合でも、取り外しを指示された場合、速やかに従わなければなりません。(事前申請要)

### 3) ライダーズブリーフィングについて

#### <新型コロナウイルス感染に伴う一時的対応>

密を避ける為、ブリーフィングでご説明させて頂く内容は、選手受付にて紙面で配布致し、その他は放送にて行います。走行前に必ずお目通し下さい。ご質問内容がありましたら、個別で対応致しますので、大会本部へお越し下さい。

#### 4) 提出書類

選手受付時に、有効なMFJライセンス・参加受理書・車両仕様書・健康保険証(コピー可)を提示し、出場資格の確認を受けて下さい。本大会は2021年度ライセンスが必要です。

※車両仕様書は全員に予備が1枚含まれています。提出は車両1台につき1枚で結構です。

(注)IAの選手でスペアマシン(Tカー)を登録している場合はスペアマシン分も必要となります。

※WEBエントリーでお申込みの方は、参加受理書と同封の「出場承諾書」に署名捺印を行ってご提出ください。

#### 5) IAスペアマシンの登録手続きについて

- ◇ IA1、IA2 は、スペアマシン(Tカー)の登録が認められます。(IB、レディース、併催クラスは1名に対し1台の車両しか使用できません)
- ◇ スペアマシン(Tカー)の台数に制限はありませんが、エントリー時にエントリー用紙にあるスペアマシン(Tカー)の項に必要な事項を記入し、認められた車両のみとし、エントリー終了以降、スペアマシン(Tカー)を追加することはできません。
- ◇ 公式予選および決勝レースで、登録・車検合格済のスペアマシン(Tカー)を使用する場合は、「登録車両変更届」に必要な事項を記入の上、大会本部へ提出し、競技監督に認められなければなりません。(公式練習中は、スペアマシンを含め自由に使用することができます)  
※補足:公式練習で登録されたスペアマシン(Tカー)を使用する場合は、申請の必要はありません。登録されたスペアマシンは、ピットサインエリアに持ち込むことができます。大会本部事務局ならびに競技監督は、予選または決勝レースにおいて、「登録車両変更届」を受理した場合、レース開始前までに計時・進行・車検へ速やかに連絡をしなければなりません。
- ◇ 予選レースは、「レース開始予定時刻の10分前まで」変更することが認められます。 <規則追加>  
※補足:予選レースで登録車両を変更する場合、サイティングラップが実施されない為、開始予定時刻の10分前までの受付とします。
- ◇ 決勝レースは、「ヒートⅠ・ヒートⅡそれぞれのサイティングラップ開始前まで」変更することが認められます。 <統一解釈>  
※補足:「決勝レース」の表現は、ヒートⅠ・ヒートⅡそれぞれの決勝レースと解釈します。
- ◇ 決勝レースが赤旗で中断された場合のスペアマシン(Tカー)との交換は、認めません。 <規則追加>  
※補足:再スタート時にサイティングラップがやり直された場合でも、スタートしている状況と判断する。

### 5. 賞金・正賞・暫定表彰

#### (1) 賞金の支払いについて

- IA、IB、レディースクラスの出場者は選手受付時、受理書に同封された賞金振込用指定用紙をご提出下さい。
- 個人番号(マイナンバー)の運用開始に伴い、法人として[報酬、料金、契約金及び賞金の支払調書作成事務]の際【賞金の支払先(個人)の氏名】の個人番号の届け出が必要です。  
※マイナンバーの届出が必要な方  
→ 本大会で入賞し、5万円を超える賞金を受け取られる方。但し賞金の振込先が個人ではなく、登記された法人の場合はマイナンバーの提供は必要ありません。本大会で上記に該当する方に後日申請書を送付、個別対応頂きます。予めご承知おきください。

#### (2) 賞金と正賞【賞金:IA2・IB・レディース(1ヒートあたり)※賞金スケールは下記の通り】【正賞:IBOPEN/レディースの1位~6位に正賞を贈呈します】

※IA1(トリプルヒート)は、3ヒート総合の結果に対し、2ヒート分合算した賞金を贈呈します。

クラス/順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位
IA1(総合結果)	¥200,000	¥160,000	¥120,000	¥100,000	¥80,000	¥60,000
個人支払金額 (源泉額)	¥179,580 (¥20,420)	¥143,664 (¥16,336)	¥107,748 (¥12,252)	¥89,790 (¥10,210)	¥71,832円 (¥8,168)	¥53,874 (¥6,126)
IA2(各ヒート)	¥60,000	¥40,000	¥30,000	¥20,000	¥15,000	¥10,000
個人支払金額 (源泉額)	53,874(6,126)	35,916(4,084)	26,937(3,063)	17,958(2,042)	13,469(1,531)	8,979(1,021)
IBOPEN/レディース (各ヒート)	¥30,000	¥20,000	¥10,000	¥5,000	¥5,000	¥5,000
個人支払金額 (源泉額)	26,937(3,063)	17,958(2,042)	8,979(1,021)	4,490(510)	4,490(510)	4,490(510)

※本大会はMFJより賞金等の補助を受けて開催されています。 ※上記賞金は税込金額です。 ※スターティングマネーは支給されません。

※振込手数料は主催者の負担となります。

※法人名義の口座へ支払う場合は、源泉徴収は致しません。

※賞金は、選手の指定する個人口座へ振り込みする場合は源泉徴収額(法規に基づき税率10.21%※20年3月現在)を差し引いた額を支払います。

※正賞(IBOPEN/レディース/ジュニアクロス)の引き取りは正式結果発表後、MFJライセンスを持参の上、大会本部までお越し下さい。

#### (3) 暫定表彰式

公式通知No.4をご確認下さい。

### 6. トランスポンダー

#### (1) 受付/返却

- トランスポンダーは、選手受付時「トランスポンダー受付」にてお渡ししております。
- IA/IB/レディースクラスの出場者で、年間を通して借りる方は、受付にて「年間貸出」と申告して頂き各自保管して下さい。最終戦終了後、速やかにMFJ本部、またはMSPへご返却下さい。紛失または未返却の場合は後日10,000円を請求させて頂きます。

- 1大会(本大会)のみ借り方は、「1大会のみ」と申告して頂き、レース終了後、早急に大会本部返却カウンターにご返却願います。  
紛失または未返却の場合は後日10,000円を請求させていただきます。 **併催JX・CXは1大会レンタルのみとなります。**
- IAクラスでスペアマシン(Tカー)を申請した場合、別々のタグ(マシン1台につき1個のタグ)を使用しますので選手受付で必要個数申請して下さい。
- タグが破損した場合は、破損したタグを全日本MX大会の受付時にご提出頂き、交換手続きを行って下さい。

## (2) 取付

- 取り付け位置は、**車体進行方向の左側**です。(トップブリッジ・アンダーブラケットの中間フォーク部分)
- 取り付け作業は、**ライダー自身またはピットクルーが行って下さい。(車検スタッフは取り付けしません)**
- 取り付けに必要な**タイラップ、ガムテープ等の資材は、ライダー各自で準備して下さい。**(タイラップは4本100円で大会本部にて販売しています)
- 走行前には毎回必ずトランスポンダーのチェックをします(公式練習走行時より必ず装着すること)。プレペレーションエリアにて動作と取り付け状態の確認を行いますのでエンジンを停止させ、押しながら1台ずつゆっくりと通過し、必ず担当者の指示に従って下さい。

全クラスに対し、本大会または2021年シリーズの年間にて登録されたトランスポンダータグのみ使用可能です。  
昨年以前のトランスポンダータグや本大会に登録された以外の機器は、計測ができませんので、充分ご注意願います。

## 7. 音量測定／車両保管

**IA1、IA2クラスに出場する選手全員は、公式練習走行前の指定された時間内に事前音量測定を受けなければなりません。**  
これにより予選終了後の音量測定は実施しません。※事前音量測定を受ける前に、必ず選手受付を済ませて下さい。

- IA1、IA2、IBOPEN、レディースクラス決勝レース終了後、各クラス・各ヒート 1 位～6 位の車両に対して音量測定を実施します。
- 車両保管時間は、暫定結果発表時間後、20 分となります。(引き取りの際、ライセンス等の身分証明を持参下さい)。  
車両保管解除発表と同時に保管車両を速やかに引き取ってください。車両保管解除後、車両の責任は一切負いません。  
**トリプルヒート実施に伴い、IA1 クラスのみ、車両保管時間を各ヒート 10 分間と致します。**
- 音量測定は、**全車 2mMAX 方式による測定方式**で行われます。  
<音量規制値> IA1、IA2、IBOPEN、LMX : 最大で114dB/A。また、レース後の許容誤差は+1 dB/Aとします。  
(2021国内競技規則312ページ5-3-6-1、5-3-6-3)  
※その他、測定場所による誤差があった場合、別途公式通知にてお知らせします。
- 競技中にサイレンサーが破損し競技役員の指示により交換した場合は、ピットエリアでサイレンサーを交換してコースインして下さい。**レース中に交換した場合はレース終了後パドックに戻らず(車検に申告せずにパドックへ戻った場合は失格となる)、**  
予選時に使用したマーキング済み(破損)サイレンサーと交換後のサイレンサーを両方用意し、車検にて故障・破損による交換であることの確認を受けて下さい。

## 8. 公式練習

**危険回避の為、全てのクラスにて公式練習の1周目は黄旗が静止で提示されます。ジャンプは飛ばずに徐行で走行しなければなりません。**

- ① 公式練習の開始 **2分間** を、スタート練習と致します。 ※ジュニアクロスはスタート練習なし
- ② 公式練習時間(土日とも) … IA1/IA2: 20分間、IBOPEN/レディースクラス: 各15分間/ジュニアクロス: 10分間
- ③ どのクラスも、公式練習1周目は各ポストで黄旗が提示され、徐行(すぐに止まれる速度)及びジャンプはナメて走行しなければなりません。  
※国際A級以外のクラスは、1周目をマーシャルが先導します。マーシャルを追い抜いたり、煽ったりするなどの危険行為は絶対におやめ下さい。

\*スタート練習の時間帯に、ライダーとメカニックの接触事故を防止する為、以下の様に規制します。



\*スタート練習中は、**A エリア**にはライダーのみ入れます。(メカニックは衝突防止の為は入れない)

A ラインにフロントタイヤを合わせてスタート開始

\*デバイス調整などの作業は **B エリア**で行うこととします。(なるべく広めにとる)

ピットクルー作業エリアのため、乗車時の場合は最徐行(5km/h 以下)

\*ピットクルーが A エリアの足おきを回収するのは、スタート練習が終了してからとします。

\*スタート練習における違反は、罰則対象となりますのでご注意下さい。(国内競技規則 P296 付則 16 18-3-1)

## 9. 公式予選（2021国内競技規則283ページ21-1公式予選に則る）

- 国際A級・国際B級・レディースクラスともに予選組は、前年度の当該クラスシリーズランキング順、ポイント未獲得者はその後にゼッケンの若い番号順（ルーキーゼッケンは最後）により振り分けします。予選スターティンググリッドの選択優先順もこれに準じます。**※ジュニアクロスの予選スターティンググリッド選択優先順は、抽選にて決定します。**
- 本大会の予選グリッド数は30台とします。
- 予選組数:IA1:1組(決勝グリッド決め)/IA2、IBOPEN:3組/レディース、ジュニアクロス:1組(決勝グリッド決め)
  - ◇ 選手受付終了時点の出走台数で、予選組数を変更する場合があります。(公式通知・ブリーフィング・放送で公示)  
(例)35台エントリーの為、予選2組だったが、選手受付で30台だった場合、予選組数を2組から1組へ変更する。
  - ◇ 予選組数変更の場合、大会本部より放送にてお知らせすると共に、組分け表を公式掲示板に発表します。
  - ◇ 予選組分け表は、各クラスごとに、4月10日(土)受付終了後、およそ1時間以内に公式掲示板に発表します。
- 予選レース周回数:【国際A級】IA1/IA2 各組 10分+1周 【国際B級】IBOPEN:各組 10分+1周 【レディース、ジュニアクロス】3周

## 10. 決勝進出者

クラス	予選組	予選通過台数(予定)	リザーブ	決勝進出台数 (リザーブ・シード除く)	決勝レース
レディース	1組	グリッド決めヒートレース	なし	最大 30 台	15分+1周
ジュニアクロス	1組	グリッド決めヒートレース	なし		10分+1周
IBオープン	A・B・C 3組	予選各組の周回数の多いトップタイムの早い組を優先とし、完走者を優先に交互に計30名を選出する。	2名		20分+1周 ×2ヒート
IA2	A・B 2組	予選各組の周回数の多いトップタイムの早い組を優先とし、完走者を優先に交互に計30名を選出する。	2名		30分+1周 ×2ヒート
IA1	1組	グリッド決めヒートレース	なし		15分+1周 ×3ヒート

- 天候・コンディション不良の場合、レースディレクションの判断でIA1のトリプルヒートが変更になる場合があります。通常の30分+1周の2ヒートとなります。
- 上記の予選通過者選出方法は、完走者が優先されます。(2021国内競技規則296ページ19決勝レース出場資格)原則として、IAシード対象者と完走者(トップの周回数の75%以上を走行した者)だけが、決勝進出およびリザーブライダーになる権利があります。

※ただし、「グリッド決め予選(予選出走30台未満)」となった場合、完走周回数に満たなかった選手は、**暫定結果公示時刻より20分以内に嘆願書を大会事務局へ申請することができます。**  
当該大会審査委員会にて正式に受理された嘆願書に基づき審査され、決勝出走が許可される場合があります。

- リザーブライダーは決勝出走ライダーがグリッドにつきサイティングラップ開始の合図を最初のライダーが受けた時点でグリッドが空いてなければ、出場権利は失われるものと判断します。
- 予選通過者(決勝進出者)は予選終了時に随時大会本部掲示板に発表します。
- 国際A級クラス(IA1、IA2)のみ2021国内競技規則297ページ19-1-2に基づきシード制度が適用されます。

### シード対象者(敬称略)

ゼッケン	IA1	ゼッケン	IA2
1	山本 鯨	1	横山 遥希
2	富田 俊樹	2	大城 魁之輔
3	渡辺 祐介	3	浅井 亮太
4	小方 誠	4	内田 篤基
5	能塚 智寛	5	西條 悠人

11. 決勝スタート位置の決定方法 スターティンググリッドの優先順位は予選結果に基づき決定されます。

## 12. 練習

大会前の4月5日(月)からコース造成のため、会場での練習走行はできません。  
4月3日(土)・4日(日)は全日本モトクロス特別練習会となります。エントラントのみの走行となります。  
お問い合わせ先 HSR九州 096-293-1370

## 13. 選手・関係者表示

スターティングエリア、ピット・サインエリア、その他主催者が定めた区域は競技役員以外、以下の通り制限されます。

選手・ピットクルーは同封のリストバンドを大会期間中は必ず装着して下さい。(ライダー:シルバー ピットクルー:黒)

- 1) 一人のライダーにつき最大2名までのPITクルー(有効なライセンス登録者)をエントリー時に登録することができます。
- 2) 登録されたピットクルーは、受理書に同封した「リストバンド」を判別しやすいように手首に装着し、2021年度MFJピットクルーライセンスをパズケース(各自が用意)に入れて常時装着して下さい。
- 3) スターティングエリア内に立ち入ることができるピットクルーは、「当該クラスに出場しているライダーに登録されたピットクルーのみ(1ライダーにつき1名まで)」とします。スターティングエリアに入るピットクルーは、有効なリストバンドとMFJ PITクルーライセンスを判別しやすい箇所に必ず装着してください。  
【※貸し借りなど不正が発覚した場合、不正者に関係するエントラントへ罰則が科せられます】  
また、競技役員・プレス・レーシングサービス(PITライセンス所持者のみ)は立入りが許可されます。
- 4) 公式練習中に限り、ピットサインエリアにおけるレーシングサービス(有効なピットクルーライセンス所持者のみ)によるライダーのマシンへの作業は認めます。レーシングサービスの方で、ピットサインエリアに立ち入りご希望の方は、選手受付時間終了後に大会本部にて有効なピットクルー

ーライセンスを確認の上、リストバンドを交換させていただきます。

5)公式練習中に、ピットクルーは原則コース内に入ることは禁止され、指定したエリアのみ入りが許可されます。

6)全日本モトクロス選手権シリーズにおける“エントラント”とは、ライダー・当該ライダーに登録されたピットクルー・当該ライダーのエントリー用紙に記載されているチーム代表者のいずれかです。

7)開催期間中のライダーによるコース内での下見については、2021国内競技規則書296ページ17 コースの下見」を厳守して下さい。

#### 14. 会場の入退場チェック

大会期間中は、同封のリストバンドを常時装着して下さい。防犯の観点から会場ゲート通過時に装着の確認致します。ゲート係員の指示に従い、提示して下さい。

**※リストバンドは装着した状態のみ有効と致します。不審者の入場を防止する為ですのでご協力下さい。**

#### <新型コロナウイルス感染に伴う一時的対応>

パドック内または入場ゲートの「検温テント」において、参加者・関係者などへの体温測定を実施します。問診票をご提出頂きます。検温を拒否した場合、入場できません。また、その際、「体温が37.5℃以上の方」や体調がすぐれない方は、入場をお断りします。あらかじめご了承下さい。 \*異常の無い方にはリストバンドが渡され、入退場時に必要となります。(金～日まで色が異なります)

- 選手・チーム関係者・観客を問わず、ゲートを通る際に有効なリストバンド、車両通行証をご提示願います。
- 提示できない場合は、入場料金・駐車料金を徴収します。
- ご入場の際は、ゲートにて必ず係員に「車両許可証」およびリストバンドを提示して入場してください。
- 「車両許可証」には事前に車両ナンバープレートと同じ番号を必ず記入し、ダッシュボード右側(右ハンドル運転席側)に提示してください。
- 入場パスは人数分必要になります。有効な車両通行証またはパスを提示できない場合は、入場出来ません。

※上記を厳守せずゲートに来られた場合、入場がストップし渋滞が発生する等で他のエントラントに大変迷惑が掛かりますので厳守して下さい。また、場内外での事故等のトラブルには一切関知いたしませんので、十分にご注意ください。

#### 15. ピットサインエリア … 本大会のピットサインエリアは1か所とします。

- 1) 本大会ピットクルーとして登録されているライダー以外のライダーへのサポートは禁止します。  
※但し、サインボードの提示は除外。
- 2) ピットクルーがサインボードを提示する際、走行中のライダーに接触しないよう充分注意すること！  
※コースに出張り過ぎない！速やかにボードをしまいサインを出す時間を最小限にする。
- 3) ピットサインエリア内は徐行走行でなければなりません。徐行より速い速度で走行したとオフィシャルに判断された選手は、危険走行とみなし、ペナルティの対象となりますので、充分ご注意ください。



走行ライン      ピットインライン      ピットアウトライン      サインエリア

ピットサインエリアに入ることができる者は、その時点で競技中のクラスに出場しているライダーと登録されたPITクルーのみです。それ以外のライダー・PITクルーは、立入禁止とします。

#### <新型コロナウイルス感染に伴う一時的対応>

- \*ピットサインエリア内において、レースに出場しているライダー以外の者はすべて、マスクまたはフェイスシールドを必ず着用願います。マスク又はフェイスシールドの着用がない場合、入場出来ません。(退去して頂きます)
- \*検温テントにて検温・問診票を提出のうえ、健康上問題無いことを証明して受け取ったリストバンド(金曜日・土曜日・日曜日・・・各日違う色)を手首に着け、さらにPITクルーパスを見やすい位置に身につけていない方は、サインエリア及びスターティングエリアに入場出来ません。(退去して頂きます)
- \*密集を避ける為、サイン提示場所と待機場所を制限する場合がありますので、主催者・競技役員員の指示を遵守願います。

#### 16. レース進行について(2021国内競技規則 297ページ～ 20スタート)

- 1) スタートの手順は、「2021年全日本モトクロス選手権大会特別規則(2021国内競技規則297～298ページ20-2、20-3)に基づき進行されます。  
① レース開始時刻の10分前までにウェイトングエリアへ集合する。

- ② レース開始時刻10分前または当該レースへの出場者が全員揃った時点(タイスケ上の開始時刻より早まる場合もある)で進行役員が移動を指示する。
- ③ 進行役員にスタートエリアへの移動を指示された最初の選手が動いた時点から、ウェイトングエリアに遅れて到着した選手は、最後尾のグリッド選択順となる。
- ④ 最後尾の選手がスタートエリアへの移動を開始した時点で、プレパレーションエリアのゲートを閉鎖する。(※これ以降に到着した選手は出走できない)
- ⑤ プレパレーションエリアゲートが封鎖された後からサイングラップ(決勝のみ)が開始されるまでの間にグリッドに空きがあれば、リザーブ選手の出場が認められる。
- ⑥ タイムスケジュールに遅れが生じる場合もある為、レース開始時刻は放送や公式通知において、各自必ず確認すること。
- 2) 予選・決勝の公式練習時のスタート練習時間は、公式練習開始時点から、**2分間**とします。(ジュニアクロスはありません)
- 3) 本大会のサイティングラップ所要時間は、最終ライダーがサイティングラップを開始してから、**全クラス「5分間」**とします。(天候の状況により、時間を変更する場合があります)
- 4) 決勝レースに限り、前クラスのスタート後から当該クラスのスタート時間10分前(集合時間)までの、競技役員に許可された時間内であれば、当該クラス出場ライダー(リザーブ含む)のみ、スターティングエリアに入り道具を使わずにグリッド整備を可能とします。(2021国内競技規則298ページ20-3-3)
- 5) 競技中のサインエリア及びピットエリアでの傘の使用は禁止します。スターティンググリッド前方の修復は認められません。
- 6) 当該クラスに出場しているライダーに登録されたピットクルーは、進行員の合図によりスターティンググリッドに入ることが許可されますが、**スターティンググリッド内を地ならしすることはできません。**
- 7) **決勝時は、ピットクルーはライダーとマシンが選択したグリッドに居る場合のみ、グリッドへ侵入することができます。ただし、グリッドを地ならしすることはできません。**ピットクルーの違反行為は、登録されているライダーに罰則が科せられます。(2021国内競技規則299ページ20-3-8-2)
- 8) スターティングエリア(スターティンググリッド)に入れるのは、いずれも大会主催者に認められている“競技役員・プレス・出場するライダー、出場するライダーに登録されているピットクルー(1ライダーにつき1名のみ)”とします。
- 9) 公式練習・予選・決勝いずれも、大会当日の天候等により、レース時間の短縮、コース・周回数の変更を行う場合があります。
- 10) 主催者の判断により適宜、散水及びコース整備を行います。
- 11) 万一、赤旗が提示された場合、再スタートするまでの時間帯も「競技中」と解釈されますので、自身の判断でパドックに戻る行為や指定エリア外での第三者による援助行為は罰則対象となる可能性がありますので、特にご注意下さい。

#### 17. ウェイトングエリア・スターティングエリアの入場制限について>

赤(スターティングエリア)・・・ライダー、登録されたピットクルー1名のみ入場可能  
 緑(ウェイトングエリア)・・・ライダー、ピットクルー、傘持ち 入場可能



#### 予選レース

- ① レース開始10分前または出走全ライダーがウェイトングエリアに揃ったらライダーはスターティンググリッドに移動します。(進行係の指示)  
 ※ピットクルーはウェイトングエリアにて待機して下さい。
- ② ライダー全員がスターティンググリッドについた後、進行係のホイッスルの合図とともにライダーに登録されたピットクルー(1名のみ)はスターティングエリアへの入場が可能となり、ライダーのみ地ならしが可能となります。(ピットクルーによる地ならしはできません)
- ③ スタート準備が整ったら、進行係がホイッスルで合図しピットクルーはスターティングエリアから退去となります。
- ④ 1分間のウォーミングアップ → 15秒ボード提示 → 5秒提示 でスタートします。

#### 決勝レース

- ① レース開始10分前または出走全ライダーがウェイトングエリアに揃ったらライダーはスターティンググリッドに移動(進行係からの指示)  
 ※ピットクルーはウェイトングエリアにて待機して下さい。
- ② ライダー全員がスターティンググリッドについた後、進行係のホイッスルの合図とともにライダーに登録されたピットクルー(1名のみ)はスターティングエリアへの入場が可能となります。(ライダーのみ地ならしが可能となります。ピットクルーはグリッドへの立ち入り禁止です。)コースクリアの確認と地ならし時間の終了をもってボードでエンジン始動の合図を提示  
 ※地ならしの時間は公式通知で示します。
- ③ 全ライダーがサイティングラップ開始の合図を受けた後、ピットクルーは自分のライダーとマシンがグリッドにある場合に限りグリッドに立ち入り可能です。しかし、いかなる場合にも地ならしはできません。
- ④ サイティングラップ所要時間が経過し、スタート準備が整ったら、進行係がホイッスルで合図しピットクルーはスターティングエリアから退去となります。
- ⑤ 15秒ボード提示 → 5秒提示 でスタートします。

#### 18. スポーツ安全保険制度 ※詳細は2021MFJ国内競技規則454ページを必ずお読みください。

※【MFJメディカルパスポート】に必要事項をご記入の上、ライダーご本人またはチームでの保管・管理をお願い致します。

- 書式のダウンロード URL <https://www.mfj.or.jp/licence/insurance/hoken-syougai/nagare-syougai/>

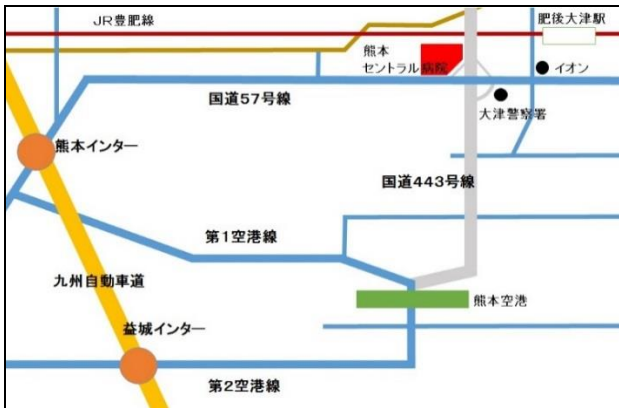
- 1) 怪我、体調悪化した場合の対応について  
大会開催期間中に負傷または体調が悪化した場合は、まずは本大会救護室で診察を受け、負傷者名簿の記録を受けることを義務付けとします。救護室での記録が無い場合、スポーツ安全保険の給付請求を受けられない場合があります。軽傷であっても必ず救護室に届けて下さい。
- 2) 救急車の要請について
  - ① 近隣住民や病院に迷惑をかけてしまう場合もありますので、競技開催時間内に、大会主催者(救護)を介さず、参加者や観客個人の判断で直接救急車を絶対に要請しないで下さい。競技時間内は、救護室に医師が常駐しておりますので、体調・具合の悪い方は、まず救護室で診察を受けて下さい。
  - ② 健康保険証(コピー可)を持参されることを強く推奨します。
  - ③ 負傷状況により、主催者(救護)の判断で外部病院へ搬送(または指示)される場合があります。その場合は必ず付添者が同行して下さい。病院での治療費は各自の責任においてお支払下さい。(今後の大会運営に支障をきたす為、治療費の未払いは絶対にしないこと！)
  - ④ 救急車による搬送先は、病院の受け入れ状況により異なる場合がありますので、搬送時、係員にご確認下さい。大会主催者より、外部救急を呼んだ場合、救急隊が病院を決定いたします。

## 19. 脳震盪と診断された選手の参加対応について

MFJセーフティ委員会・メディカル部会の決定に基づき、転倒事故等で脳震盪と診断された選手は、次に出場する大会の主催事務局に脳神経外科で受診し、症状に異常が無いことを証明する診断書を提出しなければ、出場することができません。また、公式練習・予選レース・決勝における転倒事故等で脳震盪の疑いのある選手は、当該競技会のレーシングドクターの診断を受け症状に異常が無いことが確認された上で大会審査委員会の許可を得なければ、当日の競技会の出場を拒否される場合があります。【国内競技規則書 第3章 競技会 14-5参照】

## 20. 緊急病院連絡先

■熊本セントラル病院(熊本県菊池郡大津町室955)  
TEL 096-293-0655



■熊本赤十字病院(熊本県熊本市東区長嶺南2丁目1-1)  
TEL 096-384-2111



## 21. 重大事故発生時、関係当局へ協力をお願い

万一、競技中等、重大事故・事件が発生した場合、関係当局からの指導に基づき主催者から協力を依頼する場合がございますので、ご協力お願いします。

## 22. パドック他施設の使用について “パドックではお互いに譲り合いの精神を持ち、スペースの有効利用にご協力ください。”

- 1) パドックオープンは4月9日(金)14:00~とします。ゲート前及び会場周辺での順番待ち、路上駐車、一時停止は禁止致します。  
※14:00以前は会場への入場は不可。早着した場合はゲートの警備員の指示に従い、ゲートオープンの時間まで一時待機場(別紙案内図参照)にて待機して下さい。パドックは別紙パドック図の通り、各自指定された位置を利用して下さい。

遠方からの参加選手の皆様の事を配慮し、チームまたは個人(エントリー申込用紙にチーム名の記入がなかった選手)に分けて、事前にパドックを主催者の判断にて区割りいたします。但し、会場全体のスペースが狭い為、ご不便をかける可能性もありますが、スペースを有効に活用できるよう選手間での相互協力をお願い致します。

**パドックスペース内でのトランスポーター以外の車両(レンタカー等)の駐車は禁止します。(一般駐車場へ駐車して下さい)**

- 2) マシン積載車両以外は一般駐車場(車両通行証の提示が必要です。別紙案内図参照)へ駐車して下さい。(一般駐車場での火気の使用、車中泊は厳禁です)  
※一般駐車場の利用時間は10日(土)7:00~18:00、11日(日)6:00~18:00とし、時間外は閉門します。
- 3) 給水の為、散水車がパドック内を通行しますので通路の確保にご協力下さい。また例年、散水用の水が不足しますので洗車用の給水は出来るだけ各自でご用意下さい。
- 4) 洗車をする際は指定されたエリアでの洗車をお願いします。エリア外での洗車は通路がぬかるむ原因となり他の方の迷惑となります。
- 5) パドック内(観客エリア及び通路等も同様)では歩行者との接触事故の原因になりますのでエンジン付きの乗り物、自転車での移動は禁止します。但し、ライダーがスタート前チェックに移動する場合や当該レース参加車両及び車両保管を解除された車両の移動は、ヘルメット着用の上徐行で移動可能です。
- 6) 観客通路からはエンジンを停止し、バイクを押して移動して下さい。また、ヘルメットを装着せずに車両を運転したり、二人乗りが発覚した場合、誰が乗車していたかに関らず当該車両で出場している選手に対してペナルティーを科すものとします。移動乗車時は歩行者最優先で安全速度を厳守して下さい。
- 7) スクーターなど原動機付の乗り物を使用することは歩行者と接触事故の原因になりますので絶対に使用しないで下さい。
- 8) パドックの割り当てについて係員より指示があった場合は、これに従って下さい。

- ◇ パドック内での宿泊は、周囲に迷惑をかける行為(飲酒や深夜までの騒ぎ声など)は絶対にお止めください！  
(迷惑行為を行った上、主催者の指導に従わない場合は、会場から撤退して頂く場合もございます。)
  - ◇ 最近、パドック内で盗難事故発生の報告を受けており、貴重品は、各自の責任において厳重に管理して頂くようお願いいたします。
- 駐車場内・パドック内における事故やトラブルは、施設・主催者は一切責任を負いません。

## 23. 大会当日 大会本部 緊急連絡先 ☎096-293-5131(HSR九州大会本部)

本大会においての大会本部(事務局)開設時間は、公式通知 No.1【タイムスケジュール】に掲載致します。

## 24. 規則の解釈について

本書に規定されていない事項については、2021年度版MFJ国内競技規則の第1章、第2章、第3章、第4章および付則15、付則16、付則17、付則18、付則18-1、付則18-2に則り開催致します。また規則の解釈について紛争が起こった場合、最終判断は大会審査委員会が決定します。この決定に対する抗議は一切出来ません。

## 25. 【注意】必ずお読み下さい コントロールラインの変更とセーフティラインの厳守について

\*チェッカーを受けた後、主催者の示す“セーフティライン”を越えるまで極端な減速はしないで下さい。  
(追突防止のため)



## 26. その他注意事項

### (1) 2021年度 MFJ 国内競技規則書 321 ページ

モトクロス競技規則 32 レース中の違反行為に対する罰則 に以下が追加されています。

32-2-8 公式練習、公式予選、サイティングラップを含む決勝レース・決勝ヒート中にライダーが外部との電波を発する機器(無線機・携帯電話・ブルートゥース等)による通信を行った場合は、罰則が科せられる。

### (2) 2021年度 MFJ 国内競技規則書 321 ページ

【7-2】下記部品は一部において改造、変更が許可される」へ下記を追加することが認められました。

7-2-11 ラジエターおよびウォーターホース

7-2-11-1 ラジエターの改造、変更が許可される。ただし、公認車両の取り付け位置を変更または改造せずに、ボルト・オンで取り付けられる(ステーの追加は許可される)構造であること。

7-2-11-2 ウォーターホースの変更が許可される。ただし、ホースは耐熱性であること。  
取り付け(締め付け)方法は公認車両と同じでなければならない。

### (2) 燃料に関する注意事項 2021年度 MFJ 国内競技規則書311 ページ

公式練習・予選・決勝レースにおいて無作為に抽出されたライダーまたはチームに対して、燃料抜き取り検査が実施される場合、2021 国内競技規則書 120 ページロードレース競技規則 28-4 の条文を引用して対応します。

### (3) 赤旗提示に関する注意事項 2021年度 MFJ 国内競技規則書285 ページ

予選・決勝レースにおいて、赤旗が提示され、再スタートとなる場合の手順は、付則15モトクロス競技規則「26赤旗の提示と再スタートの方法」に沿って対応します。

26-2-1-2-4 赤旗提示前までのゴールラインにスタートラインから1コーナーに向け縦に並べる。  
※縦一列ではなく横一列に変更となります。先頭車両が1コーナーイン側になります。



## その他嚴重注意事項！

### 《ゴミは、各自が責任をもって、必ず持ち帰って下さい！！(会場内に置いて行かないこと)》

- ① 天候その他の理由により、タイムスケジュールは変更される場合がありますので、放送等にご注意下さい。
- ② 車中泊される方は、エアコン等の利用でエンジン・発電機をかけたままにすることは、排気漏れや他者に排気ガスを撒く可能性もあり大変危険です。一酸化炭素中毒は死に至る場合もありますので、ご注意ください。
- ③ 全ての参加選手、ピットクルーはMFJ国内規則書、並びに公式通知を熟読し十分理解していなければなりません。
- ④ ガソリンは金属製の携行缶で携行して下さい。
- ⑤ 防火対策として出場選手は、パドックならびにトランスポーターへ「ABC粉末タイプ4型(内容量1.2kg)以上」の消火器を各自準備して頂くようご協力下さい。
- ⑥ ガソリン等の引火し易い物も多く使われておりますので、特にパドック内での喫煙は各自で十分に注意を払って下さい。
- ⑦ タバコの吸い殻を会場内に捨てると、火災の原因にもつながるため、会場内では喫煙エリアでの喫煙をお願いします。コースサイドや観戦エリアなど、多くの人が通ったり、集ったりする場所での喫煙は、喫煙する人が注意を払っていても、他人の身体や衣服などにタバコの火があたってしまったり、煙を吸わせたりすることがあります。また、会場内には未成年者も多く、タバコを持った手がお子様の顔のあたりに位置するため危険を及ぼすことが有ります。周りの人に迷惑や被害を与えるおそれのある歩きタバコ、啜えタバコは絶対におやめ下さい。
- ⑧ 会場内での競技車両移動時にはヘルメットを着用し徐行運転で場内の歩行者に充分配慮して下さい。(注意しても改善がなければ罰則の対象とします。ピットクルーの違反は、登録された選手への罰則として対応します。)
- ⑨ ライダーは、手首にライダー用リストバンドを装着し、かつ有効なMFJ競技ライセンスを常に所持して下さい。ピット作業を行うクルーはピットクルー用リストバンドを装着し、2021年度MFJピットクルーライセンスをパスケース(各自が用意)に入れて常時、外部から容易に確認できる箇所に装着して下さい。(ライセンスの無いパスは無効になります) ※リストバンドの代わりにクレデンシャル(パス)が採用される場合は、ライセンスと同様に、常時外部から容易に確認できる箇所に装着して下さい。
- ⑩ パスの不正使用やピットクルーの違反行為については、登録されたライダーに罰則を科します。
- ⑪ ゼッケンは規定の文字、色で記入して下さい。規定外の文字で書かれたものや規定外の色の使用は受付できません。(守れない場合は修正してもらう場合があります)また、公式予選、決勝レースでは必ず自分のゼッケン番号が記載されたジャージ又はプロテクターを着用しなければなりません。
- ⑫ ペットは飼い主の責任の下、必ずリードにつなぐ等の対応をして下さい。放し飼いや他のおお客様の迷惑になる行為は行わないで下さい。
- ⑬ 周辺道路に違法駐車を絶対にしないで下さい。

以上

#### <新型コロナウイルス感染に伴う一時的対応>

\*すべての参加者(選手およびチーム関係者)は、健康状態を確認することを目的とし、パドックまた入場ゲートに設置されたエリアにおける検温と問診票の提出を毎日(金曜日・土曜日・日曜日)行って頂きます。(詳細は公式通知No.4を参照)

\*テント OPEN・CLOSED 時間は、金曜朝9時00分～17時、土曜朝6時30分～17時、日曜朝6時30分～17時(17時以降に到着された方は、翌朝6時30分～の検温と問診票の提出をお願いします)

\*大会期間中に提出された問診票は、主催者にて一定期間保管され、処分致します。

\*体温が37.5℃以上ある方、その他、体調のすぐれない方は、事前に参加をご辞退下さい。なお、大会期間中にチーム内で発熱または体調のすぐれない方が発生した場合、濃厚接触者としてチーム全体でそれ以降の競技参加をお断りすることもございますので、ご了承下さい。

2021年4月  
全日本モトクロス選手権 MFJGP大会  
(HSR九州)  
大会事務局長